

令和4年1月23日 知事臨時記者会見
～ワクチン未接種者への要請にかかる主な発言内容～

(知事コメント)

まず、県民の皆さまへの要請についてです。

ワクチンの2回接種を終わっていない方につきましては、通勤、通学、通院など、やむを得ない事情がある場合を除いて、不要不急の外出や移動を自粛していただきますよう要請をいたします。

未接種の方は、接種済みの方と比較しまして、感染の発生率と重症化リスクが高いことから、ご自身の健康を守っていくために、ぜひともご理解、ご協力をお願い申し上げます。

また、現時点でワクチンの未接種者が多い子どもを感染から守るため、家庭内での会話や食事の際のマスク着用、いわゆるファミリーマスク、そしてお子さんを連れての不要不急の外出の自粛など、ウイルスへの防御力の弱い子どもさんを感染から守ってあげる対策を講じていただきますよう、お願いを申し上げます。

次に、事業者の皆さまへの要請についてです。

まず、ワクチン未接種の従業員の皆さんに対しましては、ぜひとも接種を強く勧奨していただきますようお願いをいたします。

併せまして、在宅勤務や時差出勤の実施、体調不良の従業員が帰宅や受診をしやすい職場環境づくりなど、「かからない」「広げない」対策を行っていただきますようお願いをいたします。

また、ワクチンの2回接種を終わっていない従業員の方々には、テレワークの推奨や不特定多数の方と直接接する業務をお控えいただくなど、勤務環境の配慮をお願いいたします。

なおその際には、健康上の理由等によりまして接種を受けたくても受けられない従業員の皆様が不利益となるような取り扱いを受けないように、細心のご配慮をお願いいたします。

(質疑応答)

記 者

ワクチン未接種者の行動の自粛要請が目立つと思うのですが、感染状況を見ると、2回接種をされた方でも感染されていることがここ最近よく見られるのですが、そうした理由を教えてくださいませんか。

知 事

確かに以前のデルタと比べると、ブレークスルー感染の数や比率は増えていますが、それでも、本県の今年に入ってから的事例を分析しても、ワクチンを2回以上接種された方々の発症率というものは大体0.15%、それに対しまして、2回以上接種してない方、つまり未接種もしくは1回に留まっている方、これらの方々の発症率が0.29%となっていて、ほぼ倍の発症しやすさというものが数字の上でも得られているわけであります。

倍の違いは、やはり大きいと私どもは考えます。2倍の確率で感染しやすいわけですので、まだワクチンを打たれてない方は、このオミクロン株の現状の大流行の中では、ぜひとも外出を控えていただき、その感染する機会を減らしていただきたいと考えます。

記 者

ワクチンの接種について、これまでよりもかなり個別具体的に強く要請という形になっているが、打たない方への差別みたいなところが助長されてはいけないと思う。具体的に県として、事業者さんであったり、大学の関係者であったり、にどう呼びかけて欲しいと考えるか。

知 事

まず、このワクチンを打つということは、何よりもご自身を守る、まさにコロナの感染、発症から身を守り、また重症化することから身を守るということで、私どもとしてはとにかく打っていただきたいと思います。

これを打つことが、まずはご自身を守り、その結果ひいては社会を守ることになります。

アナフィラキシーによりまして、ワクチンが医学的に体質として受け付けられないという方がいらっしゃるのももちろんであります。

こういう皆さまに対しましては、医学的に打てないわけですので、私どもとしてはその方々を感染からできる限り守りたい。ただそれを守っていく上では、

やはりご自身の外出のあり方というものには、ぜひ最大限の注意を払っていただき、もうここに求めざるを得ないと思っております。

これを大前提といたしまして、その方々が属する組織、すなわち今回接種勧奨しております勤め先である事業者、あるいは大学、学校、こういうところに対しましては、その方々が医学的にワクチンを打てないわけですので、ワクチンからの防壁がないということであれば、その働き方において、この2月13日までの期間は、例えば人と接するようところで仕事をすることを配慮できないだろうかということを、ぜひ温かい心を持ってケアをしていただきたい。

この期間が終わってコロナが終われば、また元どおり戻すことも当然やっていただきたいわけですが、私どもの心としては、そういう本人を守るために、事業者あるいは学校、みんなで力を合わせてその方を守っていきましょうというところに主眼があるわけです。

これが何らかの差別になるのは本末転倒というか、趣旨から全くずれているわけでありまして、こういうことに対しましては、もしそういう事例の報告があれば、その方々の人権を守っていく上でも、従来どおり、人権の重視というのは私どもの県政において極めて重要なテーマでありますので、そこは人権の問題として、しっかりと対処をしていきたいと思えます。

記 者

接種の勧奨をして、接種をしてない職員には、そういう職務が当たらないように、そういう多くの方に、そういうふうな取り組みをしていくのか。

知 事

そもそもワクチンによって防御されていない方にとっては、多くの不特定多数の方々と接する仕事にもしついでいられた場合、おそらく大変な不安感があるんだろうと思えます。

そういう方がご自身を守るために、仕事のあり方というのを雇用者に対して配慮してくれというのは当然のことだと思うので、そういう話があったときはぜひそういうふうに対応していただきたいですし、また従業員の方々からそういう要請を受けていたら、そもそも従業員は大切なファミリーでもあるわけですから、その家族を守ろうという温かい心を持って、ぜひそれは関心を持ってやっていただきたいと思えます。